

東海市こども計画素案へのパブリックコメントに関する意見の概要及び市の対応の方向性について（案）

意見該当箇所	意見の概要	意見に対する市の対応の方向性（案）	子ども・子育て支援会議からの意見を受けての修正事項
第 5 章 教育・保育 及び地域子ども・子 育て支援事業の量の 見込みと確保方策 4 地域子ども・子 育て支援事業の見込 みと確保 （1）延長保育事業 P 7 0	母親が第二子妊娠中に、切迫早産で緊急入院をしなければならず、第一子の保育園の早朝延長の利用時間の変更を相談したが、申込を過ぎているため月末までは変更できないと言われた。保護者が入院と緊急時の場合は、保育園の時間変更ができるようにしてほしい。	東海市こども計画は、本市のこども・若者施策や子育て支援施策の方向性を示すものであり、具体的な取り組みについては記載しませんが、いただいた御意見は、今後の具体的な事業を検討する際の参考とさせていただきます。	
第 5 章 教育・保育 及び地域子ども・子 育て支援事業の量の 見込みと確保方策 4 地域子ども・子 育て支援事業の見込 みと確保 （5）子育て短期支 援事業 P 7 3	母親が第二子妊娠中に、切迫早産で緊急入院をしなければならず、第一子は保育園を利用しており、父親は夜勤がある仕事のため市役所へ相談した時、子育て短期支援事業を提案されました。祖父母も遠方で協力できない環境です。父親が夜勤の時だけ慣れない乳児院や夜間保育園を利用するのはとても現実的ではありません。乳児院等と契約して実施しているから十分提供できていると判断するのは、安易だと思います。	第 2 期計画期間中の評価としては、契約している乳児院等と連携し、実績に対して必要な提供量が確保できたため、十分な提供ができていると評価しました。お示しされた事例については、今後の具体的な事業を検討する際の参考とさせていただきます。	

該当箇所が示されなかった意見

意見該当箇所	意見の概要	意見に対する市の対応の方向性（案）	子ども・子育て支援会議からの意見を受けての修正事項
その他	絵本で親子ふれあい応援事業の絵本の候補を増やしてほしい。	東海市こども計画は、本市のこども・若者施策や子育て支援施策の方向性を示すものであり、具体的な取り組みについては記載しませんが、いただいた御意見は、今後の具体的な事業を検討する際の参考とさせていただきます。	
	保育園について、兄弟は最初から同じ園に通えるようにしてほしい。また、万が一、仕事を退職しても退園にならないよう、全ての園をこども園化してほしい。		
	保育園でも頻繁に絵本の貸し出ししてほしい。		
	保育園での緊急一時保育について、リフレッシュを理由とした利用回数を月２日以内から増やしてほしい。子育て支援センターの一時預かりは高額である。また、緊急一時保育を利用したい時に、市役所に問い合わせても教えてもらえず、手当たり次第全ての園に電話して確認しなければならないことが、緊急時困っている時にとても負担であった。行事等の都合で親が各園に電話して確認しないといけないのはわかるが、そもそも定員いっぱいでは預かれない園や一時預かりをやっていない園だけでも事前に市役所でも教えてほしい。		
	３つの子育て支援センターがどれも２歳以下向きで、２歳以上の未満児の室内の遊び場がなくて困っている。子育て支援センターに２歳以上の未満児が楽しめるおもちゃを増やしてほしい。		
	雨の日でも無料で遊べる遊具のある室内の遊び場があると嬉しい。		
	年々夏の暑さが厳しくなり、公園で遊びにくくなっています。暑さも含めて、天候に左右されずに遊べる場所（全天候型の遊び場）が欲しい。		
	子育て支援センターの絵本を貸し出し可能にしてほしい。		
	ファミサポは他の市に比べて料金が安くありがたいが、書類等の手続きや予約についてハードルが高いため、手続きを簡素化し、直前でも利用できるようなれば助かる親は多い。		
	産後の利用できるサービスは多いが、産前に利用できるサービスは皆無です。重症悪阻で入院をしていた家庭ですが、ほとんどが産後でないと利用できませんでした。ママ応援事業など産前から利用できるようにしてほしい。		

- （備考）
- この資料は、１月２１日開催予定の令和６年度（２０２４年度）第４回子ども・子育て支援会議に提出して、取り扱いを検討していただくためのものです。
 - 市民へのパブリックコメントについては、令和６年（２０２４年）１２月６日から令和７年（２０２５年）１月５日まで実施したもので、意見に対する市の最終的な対応については、子ども・子育て支援会議の意見を受けた後の令和７年（２０２５年）３月に公表を予定しています。